

わたしたちの町

人口(男) 4,579人
(女) 4,900人
合計 9,479人
9月中の転入 30人
転出 21人
世帯数 2,313世帯

(9月末住民登録調べ)

広報

あいかわ

昭和58年10月22日 第305号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 018678-2111

広報は、中学校生徒会に委託して各家庭に配布しています。(発行予定日毎月20日) 広報への意見や話題などをお知らせください。

'83/10月

305号



みんな、いっしょに
生きるってすばらしい

県北地区「ふれあい広場」が十月九日、町民健康広場で開かれました。この「広場」は「みんなと障害者が、いっしょに生きるふるさつをつくらう」と県内三会場で開催。健康広場には千五百名を超える人の輪ができました。

町内からは大野台の里・婦人会・商工会・寿クラブなど各機関、団体が参画。ボランティアの皆さんの活動が各会場で目につきました。

民芸品や創作作品の展示、歌あり踊りありの集い、即売コーナー、日赤奉仕団の皆さんの食堂など多彩な催し。チビッコの映画会も大入りでした。中でも、車イスの人たちといっしょになつての民謡踊り、手話音楽会では、「みんな仲間たち」「障害者の皆さんから、がんばる心を教わろう」と、ささやかな感動が会場いっぱいになり、大きな拍手がわいていました。

ふれ合い広場

心の豊かさを求めて

大野台工業団地に二社

待望の竣工操業式典

高橋機工(株)と粉末冶金(株)

大野台工業団地に建設がすすめられていた高橋機工株式会社と粉末冶金株式会社の二社が完成し、十四日、待望の竣工操業式典が行われました。また、八日には、東洋精箔株式会社で工場建設の起工式典。工業団地は雇用拡大にむけて大きく進展しました。

高橋機工(株)はソレノイドに使用する鉄芯加工の専門メーカー。投下資本三億円を予定し、生産部門は全面的に大野台に移転する計画です。自動機械を導入し、男子四十名で操業しました。

粉末冶金(株)は高橋機工(株)で製造した部品に、さらに熱処理を加える専門メーカー。投下資本は一億二千万円を予定し、男子六名のスタートです。十月四日には、中央電気炉の火入れ式を行い、操業への準備が整いました。

大野台工業団地には五十六年十二月、大野台電機(株)が操業を開始し、今年五月には三友電気(株)が操業。これで四社二百四十六名の雇用になりました。

祝賀会には阿仁電気(株)、上小阿仁電気(株)とあわせて四社の合同祝賀会として、町民体育館で開催。近接町民関係者も出席し、大きな喜びにつつまれていました。

写真右―左から高橋機工(株)、高橋機工(株)、粉末冶金(株)、三友電気(株)の操業四社に隣接して東洋精箔(株)が工場建設に着手。下―六十年合川工場操業にむけて、がんばっています。(扶桑精工(株)本社を父兄が視察)

東洋精箔(株)は
扶桑精工(株)は

六十年操業

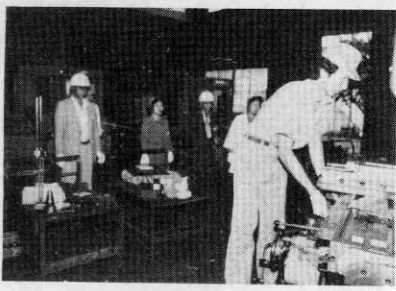
東洋精箔(株)は、工場と社員宿舎を同時に着工。八日の起工式では会社関係者とともに、町長が「地鎮祈願」を行い、工事の安全と早期竣工を祈りました。

同社では、六十年一月の操業を計画。現在、十八名が千葉市の本社などで研修を重ねています。操業時は四十名の雇用を予定しています。

また同じく、誘致が決定している扶桑精工(株)では、現在四十四名が神奈川県相模原市の本社などで研修を続けています。

九月二十三日からの三日間、研修社員親の会(会長 金田耕二郎さん、西根田)の皆さんが研修先訪問を行いました。関連ガラス工場、研修作業現場を視察した一行は、会社幹部と意見交換。会社側では「現在、合川工場の設計に取り組んでいる」と発表。遅くとも六十年十月操業を確約しました。

四社操業式典で高橋一社長(高橋機工)は、さらに関連企業導入の意向を表明。地域全体の期待がふくらんでいます。



秋植え

町営林事業の秋植え作業が始まります。町営林は現在、千二百六十一ヘクタールを管理しており、今秋の植え付け予定は二十ヘクタール。やがて大木になる日に思いをこめて四十センチほどの苗木が、ていねいに植えられていきます。北からやってきた渡り鳥が、姿を見せ始めるのもこの季節です。そして十一月十五日は狩猟解禁日。町民会館(会長 松極隆さん)では、対象鳥獣や保護区などをしっかり守って、自然を大切にしよう」と話し合っています。

そうした願いをこめて、十月三日には鎌沢地内の禁猟区に、四十羽のキジを放鳥しました。「桃太郎のキジさん、大きく育ってね」と、放鳥にあたった南保育園の子どもたち。山々を駆けまわるとともに、自然と私たちの生活とのかかわり合いの姿が、どう映っているのでしょうか。

植え付け作業を追いかけると、冬将軍が山々から、かけ降りてきます。(写真―南保育園児のキジ放鳥)



点検は防火のはじまり しめくらし

十一月六日、秋の火災予防運動

▽ストーブなどの暖房器具は安全を確かめてから使いましう。

▽風呂の空たきや煙突の破損に気をつけましよう。▽積雪期をひかえ、避難口と消火用水を確かめましよう。

町長日記から

秋、澄みわたる。朝夕は小寒くて、火が恋しい。しかし、日中は気温が上がり、上衣の一枚もとりにくくなる。空はどこまでも透り、遠景はきわだって、それを望むことが出来る。南に森吉山、北は津軽駒東北にはときどき八甲田も見ることが出来る。阿仁川、小阿仁川、そして米代川と、それぞれの川はよく光って清らかだ。白津山へ登ると、日本海も展望できる。わがふるさとの山川は、もの静かで、より母性的である。

ある。黄金の波うつ稲田は、収熟の極み、今、刈り取りを急ぐ。山は紅葉にのぼり、鮭も川をのぼって産卵し、世代の交替をきめる。家族三世同居の時代から、核家族の多い時代となり、幼児体験の「体得」をすることが少なくなつた。自然と家族、近隣社会からの体得が思いやりの心への媒体となることを確認したい。(義)



大館北秋地区の民踊連盟が新体育館の竣工と長寿を祝って第一回民俗舞踊まつり。

笑顔・長生き いつまでも お元気で



全員に贈る敬老座ぶとんとともに、80才になられた47名には鳩づえを贈呈。



おじいちゃん、おばあちゃんに「勲章」と肩たたきをプレゼント。
めんこい子どもたちが「いつまでも、長生きしてください」

山岡美香子さん（雪田＝剛さん長女）が、「おばあちゃん、いつもありがとう」と作文を発表。

9月13日 敬老会
9月18日 ことぶき大会

結婚50年。年輪を積み重ねた金婚夫婦16組に記念杯と祝い状を贈呈。



みんなでいっしょに「ジャンケンポン」勝った一負けたと歓声にわいたジャンケン大会。



九月十三日の敬老会、九月十八日のことぶき大会。十五日の敬老の日をはさんで、長寿と健康を祝う集いが続きました。
敬老会では、仲間入りした七十五才の六十三名に祝い状を贈呈。保育園児たちがお祝いにかけつけて合奏、歌、踊りで交流し、楽しい一日をすごしました。
ことぶき大会では金婚カップル、ダイヤモンド婚カップルに祝い品などを贈呈。寿優良家庭として松井キミさん（福田）に賞状を贈りました。
健康体操とゲーム、交通安全勉強会で幕を明け、大館北秋民踊連盟のみなさんが、華麗な舞い姿で長寿を祝福。「ほがらかに役立つお年寄りになりましょう」と誓いのことばを全員で読み上げ、二十回を数えたことぶき大会を祝い合いました。

4 保育園の年長組全員の鼓隊演奏。元気あふれるチビッコたちに思わずニコリ。



昭和三年東京生れ。二十四年、NHKアナウンサーとして入局し、三十五年間スポーツアナウンサーとして勤め、特に東京オリンピック以来、国際的なスポーツ番組から家庭スポーツまで幅広く活躍。現在は「ニュースセンター九時」「NHKの窓」に出演し親しみやすいニュースの第一人者としておなじみです。新町民体育館の竣工にふさわしい講演を期待ください。
展示部門 十二日午前九時から十三日午後三時まで。
農産品評会、美術展、商工展、写真展、ことぶき展、大野台の里展、林業展、婦人団体展、公民館活動展、農近ゼ



記念講演
演題「スポーツの心」
講師 NHKアナウンサー 福島幸雄氏

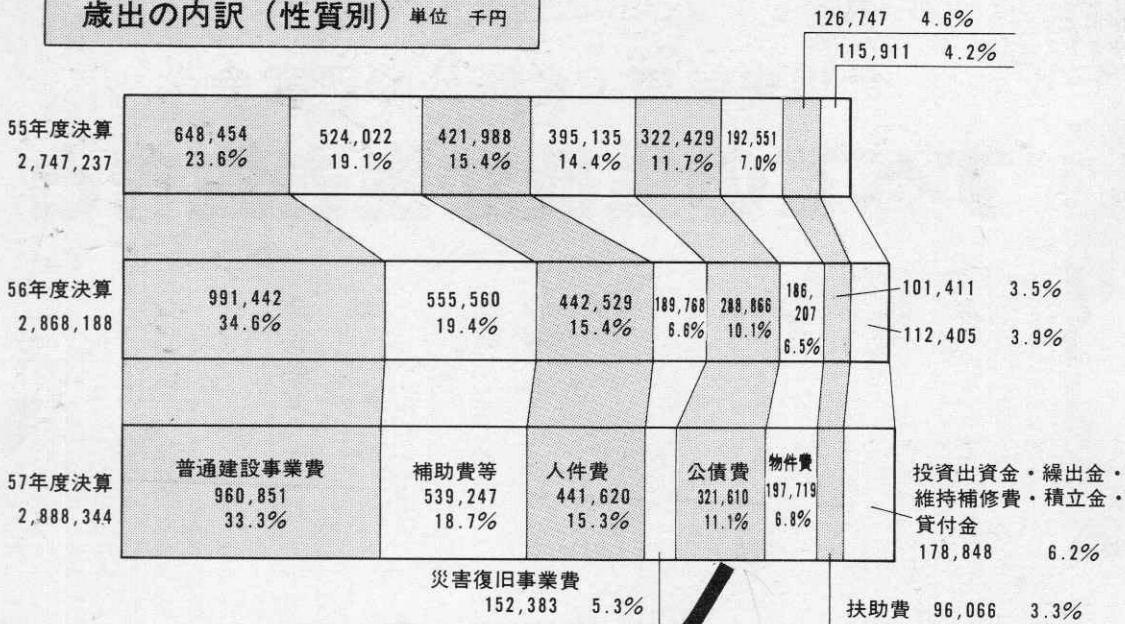
テーマ 活力に満ちた郷土に
特選 穂 る 秋
第8回産業文化祭

時		10	11	12	1	2	3	4	5
日程表	11月								
	12日(土)	アトラクション 民謡 他 表 彰		開会式 昼 食		記念講演		農業談話会	
	13日(日)	芸 能 発 表 会							
		駅伝大会		表彰式		ナビッコと語る		閉会式	

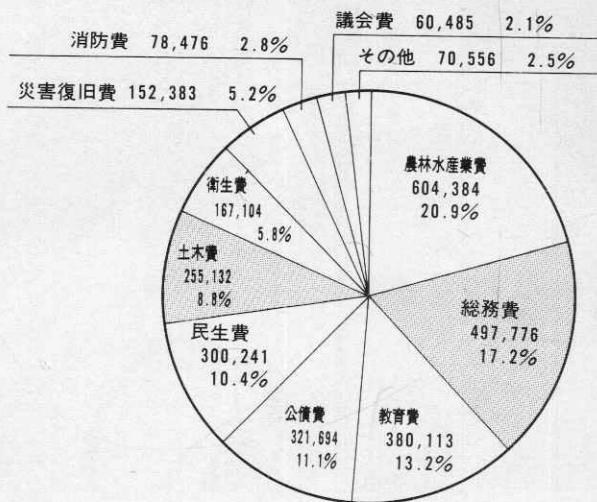
ミ指導センター展、交通安全展、青年活動展、芸術文化協会展、古美術品展、営農大学校展、電報電話展、営農工夫展、町身体障害者協会展。
行事部門
芸能発表、談話会、健康・事故・農事・金融相談室、実物鑑定、食堂、農機具、自動車ショー、バザー、即売、チビッコあつまれチビッコ町を語る、駅伝大会。
ポスター
特選 小笠原貞一（増沢）
入選 グリーンハウス
特選 金田京子（西根田）
入選 桜田美加（東根田）
松岡由起子（羽根山）
作品募集
くらしの中でとらえた身近な発明、工夫をお寄せください。内容・型は、自由で小さな工夫の発表を期待しています。賞品 優秀賞他。十一月五日まで町公民館にお届けください。

第八回産業文化祭は十一月十二日から開かれます。町民健康広場の各施設と中学校体育館を会場に、展示部門、行事部門に多彩な催し物が行われます。あなたも出演、あなたも出品。みんなで一年のまとめの産業文化祭をつくりましょう。

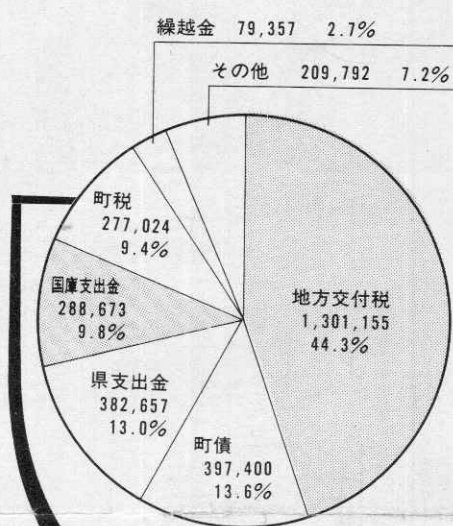
歳出の内訳 (性質別) 単位 千円



歳出 (目的別) 単位 千円



歳入 単位 千円

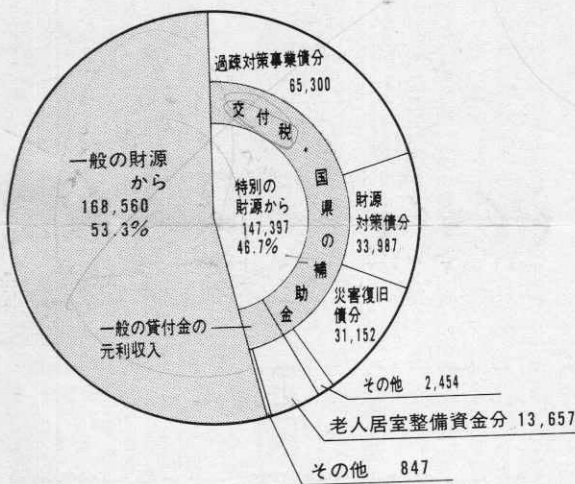


町税の内訳 (千円)

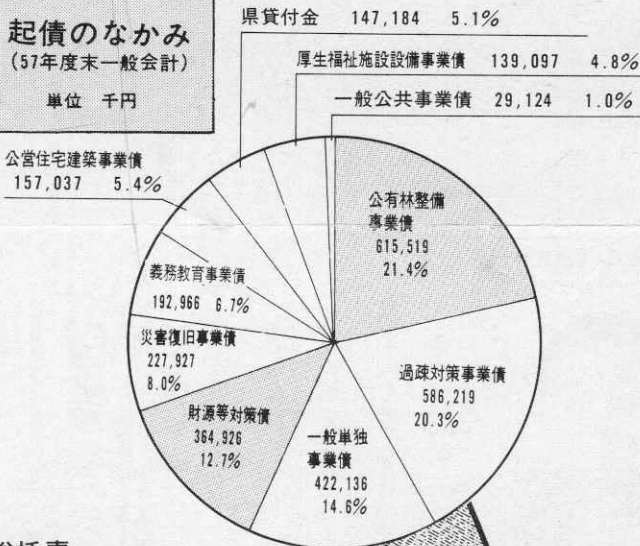
項目別	収入済額	町民1人当り(円)
町民税人	113,967	11,994
町民税人	5,636	593
固定資産税	98,722	10,389
納付金	11,781	1,240
軽自動車税	5,027	529
消費税	24,730	2,603
電気税	13,989	1,472
木材引取税	3,172	334
計	277,024	29,154
一般歳出	2,888,344	303,972

グラフで見る町の台所
町のお金はこう使われました
特集-決算のなかみ-

起債の返済元利金の財源内訳 単位 千円



起債のなかみ (57年度末一般会計) 単位 千円



昭和57年度合川町各会計歳入歳出決算総括表

会計別	予算額	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
一般会計	2,923,484,000	2,936,057,801	2,888,343,926	47,713,875
国民健康保険特別会計	510,544,000	505,487,605	452,794,727	52,692,878
国民健康保険診療所特別会計	380,345,000	360,444,172	372,644,643	△ 12,200,471
簡易水道施設事業特別会計	103,044,000	101,207,820	101,207,820	0
老人保健特別会計	26,408,000	26,595,716	21,023,850	5,571,866
墓園特別会計	922,000	1,369,700	905,615	464,085
合計	3,944,747,000	3,931,162,814	3,836,920,581	94,242,233

町の借金の内訳

一般会計公債費	2,882,135
一般会計債務負担額	298,726
簡易水道施設特別会計公債費	844,397
簡易診療所特別会計公債費	154,800

九月議会

可決された
主な議案

教育委員に
工藤正三氏

▽教育委員会委員の任命
前教育委員、近藤惣太郎氏

(李岱)の任期満了により、工藤正三氏(上杉)を委員に任命することに同意しました。
▽昭和五十八年度予算の補正
一般会計に道路新設改良費七百三十四万円、災害復旧費七千六百九十九万円など一億千六百一十万円を追加し、予算総額は三十一億三千九百九十四万円になりました。
▽昭和五十七年度決算の認定
ついた便利な手帳です。役場総務課に申し込めください。



町のこよみ

- 27日 出稼者安全祈願祭
- 30日 百キロコンベンション会
- 十一月
- 6日 火災予防週間
- 12日 産業文化祭
- 19日 親子読書会

最低賃金が
変わりました

十月十六日から秋田県最低賃金が一日二千九百五十一円、一時間三百六十九円になりました。別に定められている産業別最低賃金と、秋田県最低賃金の高いほうが適用されることになりました。くわしくは、秋田労働基準局〇一八八―六二一六六八―におたずねください。

民生委員の
心配ごと相談

十一月二十一日(月)午後一時から三時まで。老人憩の家ことぶき荘で。どのような相談でも、お気軽においでください。

県民手帳申込受付中

価格 三百円
日記編、資料編などに鉛筆の

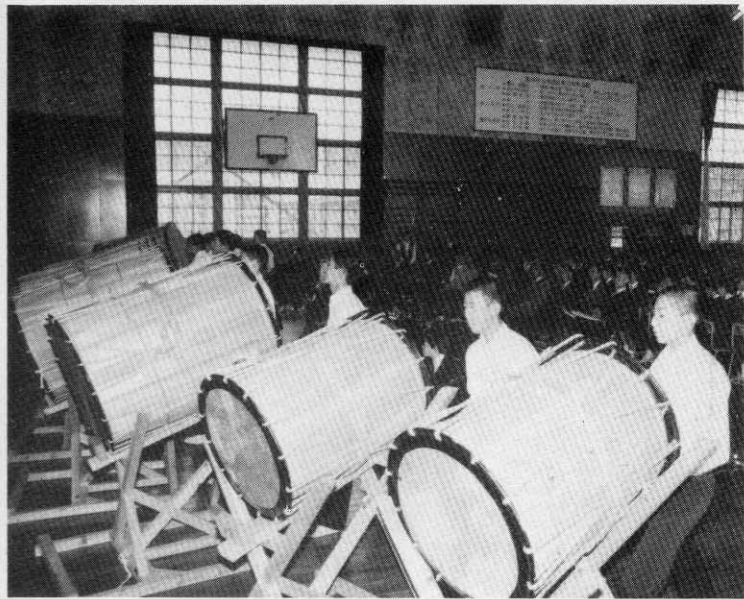
こんな時は
法務局へ

法務局は〇登記〇国籍〇人権擁護など私たちの生活に密接な関係のある仕事をササビス官庁です。土地の登記、商業法人の登記などで訪れることの多いところですが、そのほか、裁判費用がない人の権利を守るため立替法律扶助などにも協力しています。
町の人権擁護委員または秋田地方法務局鷹巣出張所(〇一八六六―二二二一五)におたずねください。

年金
出稼ぎは
年金を確かめて

出稼者の中には会社で厚生年金に加入していることがわからず、国民年金と二重に保険料を納めている方がいます。厚生年金の適用を受けている事業所では、年金手帳を持参して記号番号を記入してもらうことが必要です。必ず加入状況を確認され、役場年金係に届出を忘れないでください。
また、国民年金を未納のまま厚生年金に加入すると、病気やけがで障害者となつたときに、障害年金を受けられない場合があります。くわしくは、お出かけ前に、役場福祉課にご相談ください。

▽出かせぎは、
必ず役場で互助会加入
の手続きをしましょう。



拓けゆく 大地に生きる 子どもたち

合川中学校で全県公開研究会

すべての生徒が生き生きと

全校集会

テーマは「福祉の町」

園生はとても明るく学ばれました

公開研究会の「全校集会」では「合川町は今、そして私たちの未来」をテーマに、福祉の町をテーマに選びました。

委員の生徒が役場や各施設を訪問して、その結果を報告。それぞれの生徒の家庭や地域での体験をもとに、考えを発表していました。

「福祉施設では、園生の方からあいさつされ、とまどい反省した。」「すなおにあいさつすることから、心の福祉を育てたい。」「まず、自分の祖父母を大切にしよう。」「道路の清掃など、小さな奉仕から始めよう。」

PTA部会

テーマは「郷土愛・喜んで働く」

子どもたちには意欲があり、きつかけを待っている

指定校でPTAが研究公開を行ったのは初めての例。PTAでは「学校運営の側面から、一体になって子育て」にあたりたい。と活動が続けてきたものです。テーマは「郷土を愛し、喜んで働く子どもたち」。

はじめに「生徒の発表する力にびっくりした。」「地域を見る目が確かで、成長ぶりに驚いて

（わが家の私の宝物・ふるさと昔話めぐりは休載します）



上「大地に響け」と打ち鳴らす合太鼓に、若さとたくましさあふれる。



今、思うとアメリカで過ごした夏は、楽しい夢だったのかも知れません。アメリカでの生活は、本当に楽しくて、日本に帰らなければならぬ私たちの身を悲しく思いに感じさせました。

「自分たちも心を開き、声をかけていこう」と生徒集会を開いた感想を発表。

「地域活動に中学生を参加させよう。」「農繁期の行事を少なくしてほしい。」「家庭内に責任ある仕事を持たせよう。」

「子どもたちには意欲があり、きつかけを待っている」

「かぎばあさんの魔法のかぎ」を読んだ



31

一冊の本

「かぎばあさん」

魔法のかぎを読んだ

東小学校四年 吉田 昇さん



ぼくは、この「かぎばあさんの魔法のかぎ」を読む前に、「ふしぎなかぎばあさん」という本を読んだことがあります。

ぼくは、この「かぎばあさんの魔法のかぎ」を読んだ。ふしぎなかぎばあさんという本を読んだことがあります。

六週間のアメリカ

ライオンズクラブ 国際交流レポート

長田 秀美さん

「六週間のアメリカ」

食事、ほとんど毎日二食で、朝はコンフレックやトーストで、ディナーは肉料理でした。ごはんは数回食べたけれども、魚は全然食べなくて、どこか栄養の偏りを感じました。

あと気付いたことは、食事の余り物は、ほとんど捨ててしまふこと、それとインスタントが多かったこと。

土濃塚イマさんに 法務大臣表彰

十月五日、鹿児島市で開かれた第三十一回全国人権擁護委員会総会で、土濃塚イマさん（芹沢婦人会長）に法務大臣表彰が贈られました。

金田菊治さんに 阿部幸次郎さんに 県知事表彰

十月二十七日秋田市で開かれた全国統計大会で金田菊治さん（羽根山）と阿部幸次郎さん（桃栄）に県知事表彰が贈られました。

町の辞令

（昇格）十月一日付 診療所事務長補佐 佐藤哲郎（診療所主任技師）



ゆかた姿でホストと記念写真

善意のご寄付

（敬称略）

〔香典返しにかえて〕 成田重勝 李信（故父 重吉） 伊勢金治 駅前（故妻 チヨ） 福田金治 鎌沢（故妻 チエ） 平川修一 李信（故母 キク）

慶弔だより

9月届

お誕生おめでとうございます 齊藤智恵美 弘美長女 駅前 福岡紗智子 重恵二女 摩当 佐藤直子 正一郎長女 川井 松橋安莉 厚生長女 摩当 松橋真澄 昇二女 道城 小田敬典 重良長男 木戸石 ●謹んでお祝い申し上げます 福田チエ 金治妻 鎌沢 桜田アイ子 治恵門長男の妻 李信 中田キエ 光雄妻 西根田 桜田サナ 龍治母 東根田 平川キク 修一母 李信 木村フヨ 本人 李信